

香取遺産

Vol.124

閩生涯学習課 ☎(50)1224

古墳時代武人の象徴
布野台3号古墳の甲冑



▲左上:短甲(後胴)、左中央:短甲(前胴)
左下:衝角付冑、右2点:頸甲・肩甲



布野台古墳群は、布野字台地先であり、黒部川による沖積平野を見下ろす台地上に立地しています。現在のところ、前方後円墳1基、円墳3基、計4基の古墳が確認されています。

3号墳は、全長約28m、高さ約2.5mの小型の前方後円墳です。昭和63年に確認調査を行った結果、前方部北側にある張り出し部から木棺直葬と思われる埋葬施設が検出され、衝角付冑・短甲・頸甲・肩甲・鉄剣・直刀・鉄矛・鉄鏃などの武具・武器が出土しました。

衝角付冑は、桃の実を半分に割ったような形で、後頭部や頬を防御するための鍔が取り付けられています。衝角とは、古い時期の軍船の船首下方に突き出した部分で、体当たりして敵船にダメージを与えるためのものです。冑の正面(真向)がこの衝角に似ていることから名付けられました。

短甲は、鉄板をはぎ合わせて革紐や鉄で留め、上半身の形に

合うように作ったもので、主に古墳時代前期から中期に用いられます。古墳時代後期になると、小さい鉄板(小札)を革紐で綴じた、桂甲と呼ばれる動きやすい甲が使われるようになります。

本古墳の短甲は、横長の鉄板を使用して鉄留めした横板板(短甲)という型式です。前胴(腹側)と後胴(背側)に分離していますが、本来は一体となっていたもので、右前胴に蝶番を付け、そこを開閉して装着したものです。

頸甲と肩甲は、首から胸と肩を防御するもので、左右一対がそろっています。これらの甲冑や武器類の様相などから、5世紀後半頃のものと考えられます。

古墳から出土する甲冑は、全国的に見ると、甲または冑が単独で出土する例が大半です。本古墳のようにセットで出土するのは稀で、その意味では貴重な発見となりました。この甲冑は、市文化財保存館(小見川支所2階)で展示しています。

山田ふれあいまつり

閩山田ふれあいまつり運営委員会
(農政課内) ☎(50)1258
(山田支所支所管理班内) ☎(78)2116

- 日時 11月3日(祝) 9時30分~15時 (雨天決行)
- 場所 山田支所市民広場特設会場、山田公民館、山田児童館
- 内容 香取市合併10周年記念企画地元農産物を使ったご当地メニュー配布(野菜カレー・ハムなど)、地元団体によるステージ演奏、仮面ライダーエグゼイドショーなど
- 前夜祭
- 日時 11月2日(水) 18時30分~
- 内容 長岡の夜神楽、岩手県山田町海産物フェアなど

同時開催 児童館まつり

閩山田児童館 ☎(78)1050

- ドッジボール大会
- 対象 1チーム8人(うち補欠1人)の小学生チーム
- 日時 11月3日(祝) 9時~11時30分 (雨天中止)
- 申込 10月20日(木)までに山田児童館
- 工作・ゲームコーナー
- 日時 11月3日(祝) 13時~15時 (雨天時9時30分~15時)

文芸

作品募集 はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

谷本 元子選

そんな気はなかつたけれど月見酒

加藤 裕太(佐原イ)

評 言い訳は美しい月のせいには十五夜を愛でながら、友と酒を酌み交わす。いや、たった一人の月見酒かも知れない。中秋の名月には郷愁と趣が漂う。「月の宴」は、いつまで続くのであろうか。

隣席の小鉢いたたく菊脛

鳴田 武夫(下飯田)

看板の絵が溶けさうな残暑かな

千葉 正(小見)

一年の力頂く豊の秋

奥村 利夫(一ノ分目)

誰がつけし小粋な名前前紅小町

森川 哲男(木内)

秋の雨昨日も今日も明後日も

清水 和子(神生)

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

駅ごとに停まる電車の開くドアより稲穂匂えり風運びきて

伊藤 かつ江(津宮)

評 刈り取った稲の香りは農村の豊かな香りである。かつては手刈りして稲架で乾燥したので、その香りは一層強く感じられた。稲作地帯の人々にとっては何処にあつても郷愁をそそる懐かしい香りであろう。

この朝のみそ汁の具に茗荷の香さはやかにして食欲そそる

伊藤 こと(小見川)

病む母に妻炊きくれし朝粥へ落とす卵の黄身の鮮やぐ

奥村 利夫(一ノ分目)

夕ぐれ海の彼方にしずみゆく赤き夕陽を孫とし眺む

加瀬 武子(高萩)

朝庭にもぐらの掘りたる道目立つ今朝は枝道三つも伸ばし

堀越 治枝(岩部)

夕映えの野道染めたる月見草家路を急ぐ道しるべなす

石上 ひろ子(佐原イ)

編集後記

道の駅くりもと創業祭。取材に行った2日目はあいにくの雨でした。にも関わらず、会場にはたくさんのお客さんが、ここのしか買えない、今しか味わえないものを求めて訪れていました。道の駅くりもとが14年かけて築いてきたお客さんとの信頼感が、悪天候だからこそ際立って見えるように思いました。

会場に漂うおいしい香りに誘われて、昼ごはんは栗源産房総ポークの焼き豚を新米おにぎり片手に食べたのですが、これがまた絶品! 柔らかい豚肉と甘いタレ、もっちりとした新米のハーモニーに舌鼓が鳴りやみませんでした。(N)

今月の納期限

10月31日(月)

- 市県民税 (3期)
- 国民健康保険税 (4期)
- 介護保険料 (4期)
- 後期高齢者医療保険料 (4期)

今月の休日納税相談日

10月30日(日)

広報かとり

平成28年(2016)10月15日号 No.254

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp